

特別研究室企画展示

## 100年後も手に取れる本に～内田嘉吉文庫修復報告 2021～

日比谷図書文化館4階特別研究室では、企画展示「100年後も手に取れる本に～内田嘉吉文庫修復報告2021～」を開催します。2020年度、日比谷図書文化館特別研究室は内田嘉吉文庫を中心に20点の所蔵資料の修復を行いました。18世紀、19世紀の洋書や戦前期の雑誌、一枚絵（双六）、冊子など様々な種類の資料が安心して手に取れるよう修復されました。その修復過程の記録を公開し、修復された資料を展示します。

今回の修復本の中の『風俗画報臨時増刊第175・177・189・191号』は合本されていたものですが、ハードカバーの丸背が硬く、閲覧が難しかったため、各号ごとに分ける修復を行ったことでページが開きやすくなりました。今後もこのように単に傷んだ箇所を修理するだけでなく、実用性を高める修復を行っていきます。



「交差式製本」で修復した『南洋視察復命書』（台湾総督府 編 / 1914年）

### ■ 開催概要

会期：7月20日（火）～9月30日（木） \*休館日：8月16日（月）、9月20日（月・祝）

開室時間：平日10:00～20:00、土曜10:00～18:00、日曜・祝日10:00～16:00

会場：4階特別研究室 ・入場無料

※会期中、展示替えがあります。

### ■ 主な展示図書

『南洋視察復命書』（1914年）、『Europe in China』（1895年）、『Napoleon et son temps 1・2』（1896年）ほか

### ■ 関連ワークショップ 「交差式製本」でノートをつくる

○ 講師：藤井敬子（版画・造本作家）

○ 日時：9月11日（土）14:00～17:00（13:30開場）

○ 会場：4階 スタジオプラス（小ホール） ○ 定員：20名 中学生以上の方にご参加いただけます。

○ 参加費：2000円（材料費込み）○ 持ち物：筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル）

○ 申込方法：ホームページの申込フォーム、または電話（03-3502-3340）

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、内容について変更や中止になる場合があります。

最新情報につきましては、日比谷図書文化館（03-3502-3340）またはホームページにてご確認ください。

### 〈 お問い合わせ先 〉

千代田区立日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、岡本 okamoto-yoriko@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL:03-3502-3340/ FAX:03-3502-3341

ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>